



2025
タカマチ映画祭
TAKAMACHI FILM FESTIVAL

キッズ映像 ワークショップ

参加無料

キッズ映像ワークショップは、
フロのクリエイターから映像制作を
学ぶワークショップです。
参加者は講師から動画の撮影や編集に
ついてレクチャーをうけ、作品を制作します。
完成した作品はタカマチ映画祭2025
にて上映します。

募集受付期間

6.7 土
まで

参加定員やスケジュールの都合により
受付期間が変更になる場合があります。
詳しくはホームページまで。

募集対象

高岡市内小学5年生～中学3年生（定員20名）※保護者の同意が必要

申込方法

タカマチ映画祭公式ホームページの応募フォーム（Google フォーム）

開催日程

【参加者決定】6月中旬

【保護者説明会】6月22日（日）

【WS開催期間】7月～9月

【WS講師】坂本 欣弘 監督（監督作品：真白の恋、もみの家）

【完成作品上映】11月22日（土）10：00～12：00 高岡市生涯学習センター・ホール

お問合せ

タカマチ映画祭公式ホームページのフォームよりお問い合わせください。





開催趣旨

子供たちの力に

- 手軽に映像を制作する楽しさを体験する。
- プロのクリエイターとの交流を通じて貴重な経験を得る。
- 子供達の自己表現を促進し、アイデアや感情を映像で表現する方法を学ぶ。
- 子供達のコラボレーションとチームワークの能力を向上させる。

社会的な影響力

- クリエイティブな活動を通じて将来の映像作家を育てる。
- 子供達が制作した映像が地元の魅力や文化を紹介し、地域のPRや観光振興に寄与する。
- 子供達、保護者、映像制作に協力いただける市民の皆様が一体となってワークショップを進めることで、地域コミュニティの結束が強まる。



講師プロフィール



映画監督 坂本 欣弘 (さかもと よしひろ)

富山市出身。大学卒業の後、映画監督の富樫森や呉美保の作品に演出部として参加。

2011年に映像制作会社を立ち上げて、映画・CMの制作を手掛ける。2014年春から制作を開始し故郷・富山で撮影した長編映画デビュー作『真白の恋』はさまざまな映画祭に出品され、なら国際映画祭 2016 インターナショナルコンペティション部門観客賞、福井映画祭 11TH 長編部門グランプリを受賞し、制作開始から3年をかけて2017年2月に全国公開され、2018年3月に第32回高崎映画祭の新進監督グランプリを受賞。

2020年には第2回監督作品『もみの家』が公開された。2025年秋に最新作が公開予定。

ワークショップスケジュール



応募受付期間	6月7日(土)まで 高岡市在住の小学5年生～中学3年生までの方対象です。応募には保護者の同意が必要です。下記スケジュールに参加可能な方に限ります。
参加者決定	6月中旬 応募内容をもとに実行委員会で選考させていただきます。受講者の決定については、実行委員会より6月初旬までにご連絡いたします。
保護者説明会	6月22日(日) 【場所】高岡市生涯学習センター研修室 参加者の保護者に向けてワークショップの内容についてご説明いたします。
第1回WS	7月20日(日)・・・1部 デモ撮影&編集 【場所】高岡市生涯学習センター研修室 動画撮影と編集のデモンストレーション講座を行います。
第2回WS	7月27日(日)・・・2部 デモ撮影(ロケ)&編集 【場所】高岡市生涯学習センター 会場付近にてロケ撮影と編集のデモンストレーション講座を行います。
第3回WS	8月21日(木)・・・3部 シナリオ作成&ロケ 【場所】高岡市生涯学習センター研修室、高岡市内 【講師】坂本欣弘監督 作品のシナリオ作成と撮影を行い、講師より実践指導を受けます。
第4回WS	8月28日(木)・・・ロケ 【場所】高岡市内 【講師】坂本欣弘監督 作品の撮影を行い、講師より実践指導を受けます。
第5回WS	9月7日(日)・・・編集作業 【場所】高岡市生涯学習センター研修室 【講師】坂本欣弘監督 作品の編集を行い、講師より実践指導を受けます。
第6回WS	9月14日(日)・・・試写・反省 【場所】高岡市生涯学習センター研修室 編集した作品を試写し、反省点を洗い出し、編集の仕上げに生かします。
作品発表	11月22日(土) 10:00～12:00 【場所】高岡市生涯学習センターホール タカマチ映画祭 2025 にて作品を上映します。

講師の都合により日程が変更になる可能性がありますので、ご了承ください。